

令和3年

第13回 教育委員会会議録

あさぎり町教育委員会

令和3年10月20日(水)

令和3年 第13回 あさぎり町教育委員会会議録（要旨）

日 時	令和3年10月20日（水） 午後3時00分	
場 所	あさぎり町議会 議員控室	
出席委員	澤田光徳 中村麻有 伊勢啓史朗 椎葉直美	
欠席委員		
事務局職員	教育長 米良隆夫 教育課長補佐 山口宏子 指導主事 小園貴寛 教育課主幹 那須照正 教育課参事 高田由佳	教育課長 出田 茂 給食センター所長 藤本安則 教育審議員 窪田龍記 教育課主幹 坂本幸治 教育課主事 犬童咲綾
傍聴人	なし	
会議録署名委員	椎葉直美	

《開会 午後3時00分》

1 開 会

○**出田課長** ご起立願います。礼。御着席下さい。教育委員の定足数に達しておりますので、ただいまから令和3年第13回教育委員会議を開催いたします。本日の会議日程は、御手元のとおりでございます。

2 教育長挨拶

○**出田課長** 続きまして、教育長挨拶をお願いいたします。

○**米良教育長** はい。失礼します。教育委員の皆様、こんにちは。本日は大変お忙しい中に第13回の教育委員会議に御出席いただきまして、本当にありがとうございます。今週の月曜日からやはり天気予報等でも言っておりましたが、やっぱり気温が下がりました。私も、子供たちの様子心配でした。やっぱり熱発する子供がいるのではないかというふうに思いましたが、今のところですね、子供達そういう報告がございませんので、元気に登校しているものというふうに思っておりますし、登校の様子を見ますと、やはりもう長袖がもうほとんどでございます。中にはやはり半袖の、元気ない子もおりますが、やはり今後ともやはり寒さがだんだんだんだんこう厳しくなっていくので、子供たちも含めまして、皆様もどうか、健康等に御留意いただければというふうに思っております。よろしくをお願いいたします。本日はですね、この会が終わりましたら、総合教育会議関係の協議もいただきたいというふうに思っておりますので、よろしくをお願いいたします。今日の会議が充実した会議になりますことを御祈念申し上げまして、挨拶に代えさせていただきます。どうかよろしくをお願いいたします。

3 会議録署名委員の指名

- 出田課長 次に、会議録署名委員の指名をお願いいたします。
- 米良教育長 はい。本日は、椎葉委員によりしくお願いいたします。
- 椎葉委員 はい。

4 会期の決定

- 出田課長 次に、会期をお諮りいたします。令和3年10月20日限りでよろしいでしょうか。（○「はい」という意見多数あり）はいということですので、会期を10月20日の1日限りといたします。

5 非公開とする審議事項について

- 出田課長 続きまして、非公開とする審議事項について協議をお願いいたします。
- 米良教育長 いいでしょうか。はい。協議第1号同じく2号、同じく3号、そして報告の（1）につきましては、個人情報等の関係から、非公開としたいと思いますが、よろしいでしょうか。（○「はい」という意見多数あり）はい。また、途中で非公開としたほうが良いという事がもし出てきましたら、よろしくお願ひしたいと思ひます。

6 協 議

協議第1号 令和3年度就学援助児童生徒の認定について

<非公開案件につき内容は省略>

協議第2号 学区外就学について

<非公開案件につき内容は省略>

協議第3号 区域外就学について

<非公開案件につき内容は省略>

協議第4号 小中学校の学力向上対策について

○米良教育長 では次に、協議第4号、小中学校の学力向上対策について、まず説明をよろしくお願ひします。

○小園指導主事 はい、失礼します。資料は別で配っております、3つ綴じてあるものでございます。（一部非公開案件につき内容は省略）学力向上対策についてということで、最後の案ということで載せておりますが、1ページから8ページまでございます。来年度、基礎学力の定着ということに着目してですね、あさぎり町教育委員会としては、このような案で取り組めないかなということで提案をいたしたいと思ひます。現状課題につきまして、今、報告をしました。それを受けて、目的としましては、計算力・漢字力に特化した児童の基礎学力の定着を図ると。つまり小学校に焦点を当ててですね、小学校の基礎学力をしっかりつけて、最終的には中学校の学力も上げていくということになるんですけども、基礎学力の定着を図る取組は出来ないかと考えています。取組の柱を3つ、書いております。「コグトレ」の継続実施。

「計算力」向上プログラムの実施。「漢字力」向上プログラムの実施ということでございます。で、「コグトレ」という言葉をですね、御存じの方もいらっしゃると思うんですが、実は、その裏の2ページ目を
ごらんください。2ページ目に、ケーキの切れない非行少年たちという本がですね、大分こう話題になりましたが、この中にある、宮口先生が提唱されているトレーニング、認知強化トレーニングになります。認知機能を強化することが、宮口先生が経験されて、少年院とかですね、そういったところでの指導の中で、子供たちを見ながら、それを組み立てていった、非常に効果のあるトレーニングなんですけども、そういったものも、あさぎり町でも取り組んでいけないかということで、実は、今年、各学校にはこの「コグトレ」の本を配付しております。なかなかあの認知機能が育ってないだろうなということなので、取組をして頂いてるんですけども、目の色が変わったとかですね、何かそういった意見もですね、先生のほうから聞いてますので、効果はあるんだろうなと思います。そういったものになります。詳しくはまた後に資料載せておりますので、ご覧頂ければと思います。具体的にどういうふうにしていくかといいますと、下の枠囲みの中ですが、あさぎり町「小学校あさぎり未来塾」仮の名称ですが、を実施していきたいと思えます。今、中学校で地域未来塾をやってますけども、その小学校版というような意味で見ただけであればと思います。週1回、放課後に実施。小学校の3、4年生の希望者を対象というふうに今考えています。また、御意見いただければ。内容は、柱①から柱③を継続実施。そのあとに、最終的に柱④の「漢字検定」「計算検定」の受験というふうに書いてますが、これは、実はその上に④があったんですけど、ここまではなかなか難しいだろうなということで、外しております。気持ち的には本当はこういう気持ちもあるんですが、来年度はちょっとこれはしないということで考えてます。講師は、地域の有志の方、今、地域の方来られて、中学やってますけども、そういった形。また、各学校の特別支援・教育支援の方に、勤務が終わった後の放課後ですね、実施をしていただくこと。予算のほうはですね、そういった補助事業を活用できればと考えています。柱①は、今ありました「コグトレ」ですね、認知機能を高めるトレーニング。計算力の場合には、1人1台のタブレットがありますので、それによる「eラーニング」と「計算のドリル」なんかを活用していく。「漢字力」の方も、やはり「eラーニング」また、「月別の漢字」というのがありますので、そういったもの。それから「漢字ドリル」。そういったものを活用しながら、本当に基礎的なものをですね、取り組んでいければと思います。やはり漢字が読めないと問題も読めませんし、意味も分かりません。そこら辺の基礎学力。それから、3年生4年生での計算力がなかなか習熟が出来てないと、上がった時に、分かってても計算で間違うとか、その計算に時間がかかるとかですね、もうそこで落ち込んでしまいますので、その辺りに焦点を当てたいというふうに考えているところでございます。御意見頂ければと思います、よろしく願います。

○米良教育長 はい、ありがとうございました。まずいろいろ、本町児童生徒の実態等を説明して頂きましたが、これについてのお尋ねは何かございませぬか。ようございませぬか。ほかに何かなければ、一応提案のですね、令和4年度あさぎり町教育委員会、基礎学力定着事業の案として、説明をいただきましたが、一応3年生4年生の希望者を対象にして、実施したいと。放課後ですね、週に1回したいというようなことで。またこれも予算が絡みますので、実施について、放課後子供教室補助事業を使うということで。実際、中学校でやっております未来塾とはちょっと事業が違うんですけども、小学校3年生4年生の希望者と。これは県教育委員会もですね、やっぱどうしても3年生4年生の問題も全国学長の中で出ているんですが、やっぱその中で3年生4年生がやっぱちょっと下がっていたと。やっぱここをきちんと定着させることが大事ではないかという県教育委員会の分析もございました。そして、低学力層を引上げてやるっていうのがやっぱ目的ではあるんですが、何かいろいろこの事業案につきまして、一応、質問ございませぬか。はい。どうぞ。

○**椎葉委員** 質問ではないんですけど、3、4年生の希望者を対象にということなので、よりたくさん生徒さんに参加してもらおうように呼びかけの程をお願いしたいことと、それとちょっと昨日本当中学生の娘と話んですけど、今日中学校の未来塾の日なんですけど、最近中学校の地域未来塾の参加、最初希望として、そして、毎週受けるんですけど、何か最近、病院に通うから今日は休みますっていう子供さんが多いそうです。中学校がですね。なので、今そういうことがないように小学校のほうでも、先生方に気をつけて頂ければと思っております。

○**米良教育長** はい、ありがとうございます。一応呼びかけについてのまずお尋ねというよりも、大事な事ですけども、何か今のところそのところで何か案は考えておられますか。例えば学校と、そこは連携しながら呼びかけていくとか。

○**小園指導主事** はい。それぞれ学校の事情といいますか、それぞれの学力の差もございますので、一律、全員というわけにはやっぱりいかないだろうなと思っております。しかし、今御意見がありましたように、できるだけたくさんの子供たちに参加をしてもらえようように呼びかけをしながら。指導して頂くのは、学校の先生ではなくてですね、特別支援教育支援員の方に協力頂いてですね、その学校にお勤めの支援員さんですので、子供たちとも身近な存在ですので、そこは何か、そういうふうに個別にしっかり見ていただく、できるだろうなというふうに思っておりますので、途中で挫折することがないようにですね、気をつけていきたいというふうに思います。ありがとうございます。

○**米良教育長** よろしゅうございますか。はい。他に何かお尋ねはございませんか。一応来年度は、ちょっと予算がですね、どうなるか今から要求しなければいけません、実施の方向で取り組んでいくというところでしょうか。はい。地域の方にもまた声を掛けながらですね、お願いをしていくこともあるかと思いますが、一応この案で一応進めさせて頂きたいと思いますが、よろしゅうございますでしょうか。（○「はい」という意見多数あり）はい。ありがとうございます。なら、あと小園先生のほうでまた小さな計画等がありましたら、また次回でも提案いただければと思いますので、よろしくお願いたします。

協議第5号 家庭教育支援について

○**米良教育長** では最後に、協議第5号、家庭教育支援について、説明をよろしくお願いたします。

○**小園指導主事** はい。失礼します。このレジュメのほうの1枚めくって頂くと、協議第5号でございます。あさぎり町教育委員会家庭教育支援（概要）というものがございましてでしょうか。これも来年度に向けての提案でございます。はい。概要のほうを見ていただくと、現状ということで、毎回教育委員会議の中では、学校の子供たちの出席状況、不登校の状況であったり、いじめの状況であったり、いじめはもうそんなに多くはないんですけども、不登校についての情報については、かなりこう、御心配をされてるところもあるのかなというふうに思います。そういった子供たちの現状を見ますと、やはり支援を必要とする児童生徒の増加というのは、お分かりかと思えます。また、教育に対する価値観の多様化、非常に子供たちそれから保護者の方も、価値観が多様化しております。また、児童相談所対応の増加というものもあります。虐待、ネグレクトの心配というところ。また、これはもう最近ではありませんが、地域コミュニティの希薄化、それから地域組織の弱体化、そして去年今年のですね、子育ての孤立化。これは、コロナ禍での交流の減ということが、今現状としてあります。学校行事それからPTA行事、地域行事、そういったものが少なくなっているというのは現状だと思います。そういった現状を踏まえると、子供たちのいろんな問題の突き詰めていった時に、どうしても1つの要因となるのが、家庭環境であったり、そういったものが1つの要因になっていきますので、あさぎり町の家庭教育、学校教育を含めてですね、こ

の子育てをですね、しっかりこうサポートしようという取組を提案します。【子育て安心の町「あさぎり町」に向けて】ということで、子育て世代を支えるコミュニティづくりが出来ないかというふうに考えているところです。そこに下から上に矢印がありますけども、義務教育のところの枠組みを見ていただきますと、4つ〇がありますが、まずは各家庭での子育て、家庭教育を支援する為に、家庭教育講演会を各学校で年1回程出来ないかと考えております。それから、教育講演会、8月の先生方の研修会、あさぎり町の教育振興会の組織と絡めながら出来ないかと。それからくまもと「親の学び」プログラムの実施と。親の学ぶ機会の提供ということ。それから、人員配置ということで、特別支援教育支援員さんの学校よっての軽重の配置です。現在も、免田小学校には5人の支援員さんを配置しておりますが、そういった配置です。それから、適応指導教室の実施ということです。こういったものが教育委員会主導といいますか、義務教育の中で出来ないかと思えます。連携協力というふうに右側にありますが、就学前教育との連携、そういったものが出来ないかと思えます。下の方には、地域との連携ということで、地域学校協働活動による、「学校を核とした地域づくり」を推進と。本年度から推進委員、兼務ではなくてですね、単独推進委員の先生に来て頂いておりますが、その活動を更に拡大していくと。そして社会教育団体等との連携・強化ということで、今も活動されておりますが、各種団体等とですね、連携・強化をしていくと。それから生涯学習講座で家庭教育講座を実施していくというようなことを考えております。めくっていただくと、同じような事を書いておりますので、見て頂ければと思いますが、上と下と2段になっていると思いますが、下のほうにそれぞれ柱①、柱②、柱③、柱④ということで書いております。こちら4つの柱で取り組んでいきたいと思えます。1つ目が家庭教育講演会の実施です。先ほど言いました、年1回、各学校を会場にということです。ここで「親の学び」プログラムと連携しながらですね、学ぶ機会をつくっていききたいと。予算のほうは、概算ですが、1回5万円で各学校分の6回ということです。2つ目に、家庭教育に関する相談体制づくり・啓発活動というところです。相談体制づくりでは、心の相談員が中学校にいらっしゃいますが、その方の更なる活用が出来ないかと。それから、様々なチラシがあるんですけども、そういったものを再度しっかりこう啓発して行って、保護者の方に見ていただくと。それから、町の広報誌を活用した発信ということです。3つ目の柱に、地域学校協働活動の充実という事で、コミュニティ・スクール（学校運営協議会）への支援だったり、地域未来塾、学校に対する協力活動、地域のイベントへの参画とかですね、そういったふうに、少し拡大ができればと思えます。社会教育団体等との連携につきましては、今、されていることをですね、しっかり子育てと言いますか、子供と連携するという視点でですね、もう一度見直しをしていただけて活動して頂くと。そういった所で考えているところでございます。来年度を取組になりますが、一番大きなのはもう柱①かなというふうに思いますが、来年度の「家庭教育支援」事業（案）でございませぬ。また御意見いただければと思えます。よろしくお願ひします。

○米良教育長 はい。ありがとうございました。まずは何かお尋ね等はございませぬでしょうか。何でもよろございます。まずは、「家庭教育支援」事業として、柱の①を、やっぱりこう、実施したいというような思いと、それとあと柱②、柱③、柱④については、実際はやっておるんですが、やっぱそれを更にまた充実したり、あるいは手直ししたりとかですね、やっていく事もできるのかなというふうに思っておる所です。何かございませぬか。協議ですので、何でもお考えがあれば言ってください。はい、どうぞはい。

○小園指導主事 すいません。柱①の家庭教育講演会の実施ですが、お伝えしてましたけど、11月9日にですね、免田小学校で家庭教育講演会、今年実施をします。で、その成果を更にこう広げたいなというふうに思ってるんですが、非常に参加が少ないそうです。やはり、平日の開催でもありましたので、その分ちよっところあったのかなと思うんですが、やはり、関心が薄いのかもしれませぬ。ですので、だからこそ、必要なのかなという思いもありますし、その辺りをこう広げてですね、あさぎり町の家庭教育支援と

いうのができればというふうに、また考えている所でございます。11月9日につきましてはまた、御案内をですね、出したいと思えます。もし時間がございましたらですね、御参加頂ければというふうに思えます。以上でございます。

○米良教育長 はい、一応11月9日に予定しておりますので時間が出来ましたら、お聞きいただければと思えますが、まずはやっぱりこの「家庭教育支援」事業をちょっと、実施というような方向で考えていきたいという事ですが、ようございますでしょうか。ただ、柱①については予算がかかるんですが、それですね、クリアできればというふうに思っておりますが、いかがでしょうか。この事業支援を、次年度ですね、取り組んでみるということでしょうか。（○「はい」という意見多数あり）はい。いろいろまたこの柱①から柱④までに関することで、また教育委員さんの方から色々、再度つけ足しとかあれば、もうありがたいと思えますので、いろいろまた御助言等頂ければと思えますので、よろしく願いいたします。この事業については一応、次年度実施の方向でいくという事でしょうか。はい、どうぞ伊勢委員どうぞ。

○伊勢委員 すみません、やっぱり今ちょっとありましたように、私も勤務しとって、人集めに非常に苦労しました。結構来て欲しいなという様な御家庭あたりの参加がかえって少ない。非常に格差があるんですね。それで、来年度からということですが、何とかこう啓発とか広報とか話がありましたけど、何とか皆で行こうやという雰囲気であればと思う。私も学校長しとる時、人集めが非常に苦労しました。わざわざ良い講師を呼んでも、ほんと教職員のほうが多いかなというぐらいな、寂しい限りの経験もしてますので、せっかくこうお金も予算もつけられとるんですから、これはやっぱ学校単位、町内全部呼びかけると。

○小園指導主事 はい。一応考えてるのは学校単位で考えてます。ただ、広報紙なんか載せてですね、地域の方も、興味のある方がですね、どうぞってというような誘いができるかなと思ってます。

○米良教育長 はい。ありがとうございました。そういうような助言等いただければ今後ですね、よろしく願いしたいと思えます。ただ一応来年度は、この4つの柱を実施していくという事でしょうか。（○「はい」という意見多数あり）はい、またいろいろ御助言下さい。よろしく願いしたいと思えます。

7 報 告

(1) 区域外就学の専決について

<非公開案件につき内容は省略>

8 そ の 他

(1) 次回教育委員の日時

○出田課長 それでは、その他に入らせていただきます。次回の教育委員会の開催日時でございますが、令和3年10月27日水曜日、総合教育会議終了後と計画しております。当日、午後2時50分から総合教育会議を計画しておりますので、そのあとに開催ということで、予定しておりますので、皆様よろしく願いいたします。こちらの方からは、その他の事項については、次回の教育委員会議の開催日時だけでございます。皆様の方から何か提案等はございませんでしょうか。（○特になし）なければ、終了させていただきます。御起立願います。礼。以上をもちまして、令和3年第13回教育委員会会議を閉じます。お疲れ様でございました。

《閉会 午後4時10分》